北海道地方

名前

問1 日本の農業統計において、北海道は1戸あたりの経営耕地面積が10ヘクタール以上の大規模な農家が約6割を占めており、これは全国平均の約2.5%と比較して極めて高い数値です。また、農業産出額の構成比では、乳用牛や肉用牛などの部門が50%を超えています。このような北海道の農業の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)

1. 広大な土地を活用した大規模経営が行われ、生産額では畜産が大きな割合を占めている。
2. 人口の多い大都市への出荷を目的として、限られた土地で野菜を育てる近郊農業が盛んである。
3. 全国平均と比べて1戸あたりの耕地面積は小さいが、機械化によって米の産出額が半分を超えている。
4. 冷涼な気候を活かして、米や果実の生産を主力とした小規模な家族経営が中心となっている。

問2 北海道の農業の特色について、農家一戸あたりの耕地面積と、生産体制の関連性を説明した文として正しいものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)

1. 耕地面積は広いが寒冷地で機械が故障しやすいため、現在でも伝統的な馬や牛を使った耕作が続いている。
2. 耕地面積が全国平均より狭いため、土地を最大限に活用する集約的な施設園芸が発達している。
3. 耕地面積が全国平均に比べて非常に広いため、大型の機械を活用した大規模な農業が行われている。
4. 広大な耕地を維持するために、海外から多くの季節労働者を雇い入れる労働集約的な農業が主流である。

問3 冬の北海道において、流氷が地域の産業や生活に与えている側面について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

1. 氷の重みを利用して港の海底を深く削り取る天然の浚渫（しゅんせつ）効果があるため、大型船の入港を助けている。
2. 流氷に含まれる豊富な塩分を精製して塩を作る工場が沿岸部に多く建設され、冬の主要な地場産業となっている。
3. 海面が氷で覆われることで魚の回遊が促進されるため、冬の時期にオホーツク海での大規模な漁船漁業が最も盛んになる。
4. 氷を割って進む砕氷船の運航や流氷の上を歩く体験など、冬の貴重な観光資源として活用されている。

問4 ある都市の統計データにおいて、年平均気温が7.9度、年降水量が1239.2mmであり、夏（7・8月）の気温が約20度と低く、冬の降水量が非常に少ないという特徴が見られました。この都市が位置する地域とその気候の背景について述べた文として正しいものを選びなさい。 (2023年 長野県公立入試 類似)

1. 北海道の太平洋側に位置しており、夏は海からの湿った冷たい風などの影響で気温が上がりにくく、冷涼な気候となる。
2. 北陸地方の日本海側に位置しており、冬は対馬海流の影響を受けた湿った風が山地にぶつかるため、世界的な豪雪地帯となる。
3. 瀬戸内海沿岸に位置しており、周囲を山地に囲まれているため、年間を通じて降水量が少なく、夏は非常に高温になる。
4. 中央高地に位置しており、標高が高いために年平均気温は低いが、日照時間が長いため夏の日中の気温は非常に高くなる。

問5 日本の積雪寒冷地では、道路の上方に下向きの矢印が描かれた標識が設置されていることがあります。この標識を設置する主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)

1. 急な上り坂が続くことを運転者に知らせ、低速走行を促すため
2. 野生動物が道路を横断する可能性が高い地点であることを警告するため
3. 吹雪や積雪によって路肩の境界が見えなくなるのを防ぎ、道路の端を示すため
4. 除雪車が雪を捨てる場所を指定し、作業の効率化を図るため

問6 石狩川流域では、かつて植物が完全に分解されずに堆積した「泥炭地」と呼ばれる湿地が広がっていました。この土地を大規模に開発し、農地や市街地として利用するために行われた工夫として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)

1. 地面の下にある岩盤を削り、土地を平坦にしてから地下水を注入する
2. 大規模な植林を行い、地中の水分を吸収させて森林面積を拡大させる
3. 周辺の山々から大量の水を流し込み、人工的な湖を作って水運を盛んにする
4. 排水路を整備して水を抜き、別の場所から土を運び入れる客土を行う

問7 北海道内の平均気温の分布を示した資料に基づくと、一月の平均気温の差は約九度、八月の平均気温の差は約九度の範囲で分布しています。これらの地域差に関する説明として、沿岸部の稚内市付近と内陸の高標高地点の比較に基づき、正しいものを次から選びなさい。 (2016年 京都府公立入試 類似)

1. 稚内市は最北端に位置するため、一月の平均気温は道内で最も低いマイナス十二度を下回る。
2. 沿岸部と高標高地点を比較すると、一月よりも八月の方が地点間の気温差が小さくなる。
3. 稚内市などの沿岸部では、標高が高い地点よりも八月の平均気温が高くなる傾向がある。
4. 標高が高い地点では、地形の影響で八月の平均気温が二十七度を超える。

問8 北海道の石狩平野では、かつて稲作に適さない水分を多く含んだ泥炭地が広がっていました。この土地を農地に変えるために、他の場所から性質の異なる土を運び入れ、もとの土と混ぜ合わせて土壌を改良する方法が行われました。この技術の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. 開拓
2. 輪作
3. 干拓
4. 客土

問9 北海道の中西部を流れる石狩川の下流域には、かつて大規模な泥炭地（湿地帯）が広がっていましたが、土地改良が進んだことで現在は日本有数の稲作地帯となっています。石狩川の河口が面している海域と、その流域に広がる平野の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)

1. 太平洋と根釧台地
2. 日本海と石狩平野
3. 太平洋と十勝平野
4. オホーツク海と北見盆地

問10 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、その発生と移動の背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

1. 日本海側の対馬海流が強い寒気で冷やされることで氷が発生し、北西の季節風によって北海道の北部に押し寄せられる。
2. シベリアからの強い寒気によって凍った海水が、風や海流の影響を受けて南下し、北海道の沿岸に到達する。
3. アラスカ沿岸で発達した流氷が、偏西風の影響を受けて東から西へと移動し、北海道の知床半島周辺に漂着する。
4. 北極海から流れ出した巨大な氷の塊が、親潮（千島海流）に乗って南下し、北海道の太平洋側に接岸する。

問11 北海道では、サケの稚魚を人工的に育ててから川へ放流する取り組みが盛んに行われています。このような、自然の再生産能力を補い、水産資源を維持・増大させるために行われる「栽培漁業」の仕組みとして、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)

1. 海岸近くの浅瀬に産卵場所を人工的に作り、自然に卵が孵化して育つのを待ってから漁獲する。
2. 卵からかえした稚魚を、自力で生き抜く力がつくまで育ててから放流し、成長後に漁獲する。
3. 大型の漁船を用いて遠くの公海まで出向き、回遊している魚を網で一度に大量に漁獲する。
4. 海の一部を網などで囲った生け簀（いけす）の中で、稚魚から成魚になるまで餌を与えて育てる。